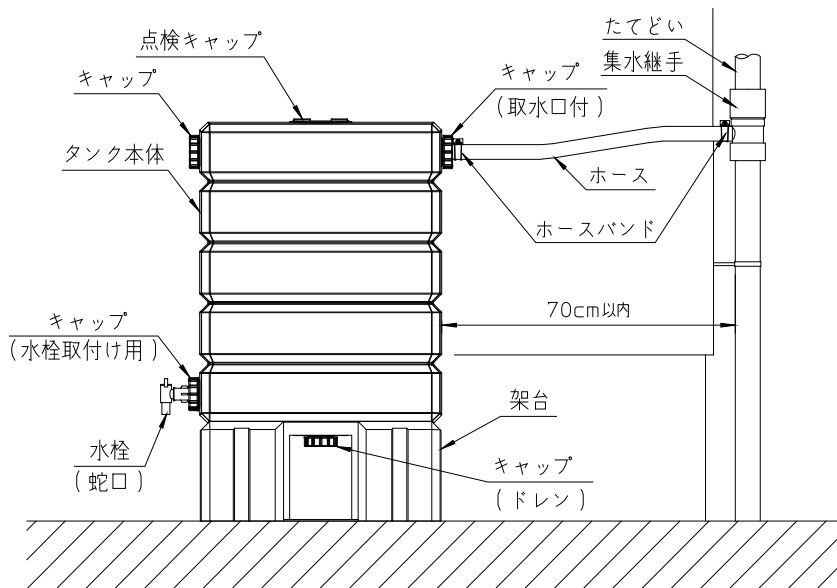
お施主様用

# タキロン雨水貯留タンク

# アメマルシェ 120リットル

## 取扱説明書

○タキロン 雨水貯留タンク『アメマルシェ』をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
○この取扱説明書をよくお読みになり、内容をよくご理解された上でご使用ください。
○この取扱説明書はいつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

各部の名称

タキロン株式会社

# 目　次

１．安全上のご注意 ・・・・・・ 2

２．雨水の集水について ・・・・・・ 3

３．機能の説明 ・・・・・・ 4
・水栓（蛇口）の使用方法について
・点検キャップの取り外し方法について

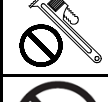
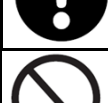
４．お手入れについて ・・・・・・ 5
・タンク内部・外部のメンテナンス方法
・集水継手のメンテナンス方法

５．こんなときはご確認ください ・・・・・・ 6

６．たてどいの修復について ・・・・・・ 6

7．部品明細 ・・・・・・ 6

1. **安全上のご注意**

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容です。 |
| ⚠注意 | 誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害が想定される内容です。 |

🚫 してはいけない「禁止」内容です。

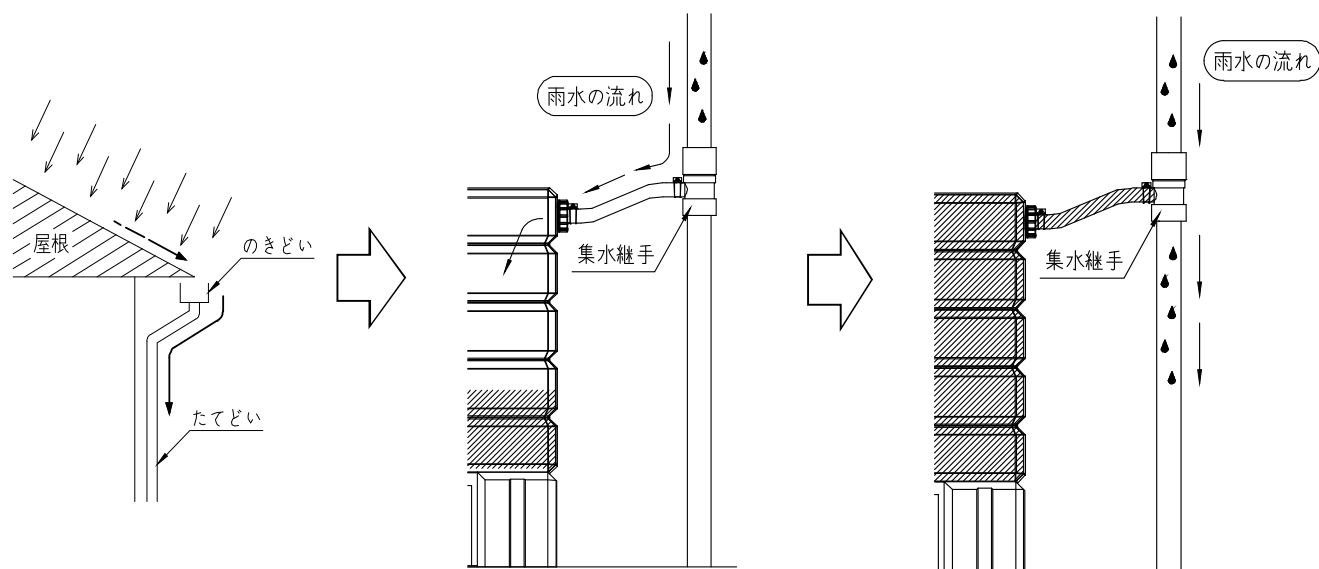
❗ 必ず実行していただく「強制」内容です。

## ⚠警告

| | |
|---|---|
|  | ●雨水タンクの水は飲めません。絶対に飲まないでください。<br>・誤って飲んだ場合、健康を害する危険性があります。<br>・万一誤って飲んでしまった場合は、すぐに医師にご相談ください。 |
| 雨水専用 | ●本製品は雨水専用です。絶対に雨水以外の薬品等を貯留したり、混ぜたりしないでください。<br>・薬品等が混入したタンク内の水を誤って飲んだ場合、人体に重大な危害を及ぼす危険性があります。<br>・著しい強度低下につながる危険性があり、製品の破損の原因となります。 |
|  | ●タンクが満水になると重量が約150kgになります。地面の沈下等の恐れがある場合は、必ずコンクリート等の基礎を施してください。<br>・タンクの安定が悪い場合は転倒事故の原因となりますので、直ちに水を抜き、使用を中止してください。 |
|  | ●絶対に雨水タンクの上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。<br>・転倒または破損により、重大事故につながる危険性があります。特にお子様が遊ぶ周辺へ設置の際は、別売の専用クサリで家の壁面などにタンクを固定してください。 |
|  | ●タンク周辺で火気を使用しないでください。<br>火災及び変形の原因となります。 |

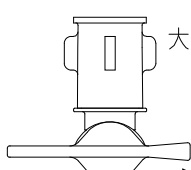
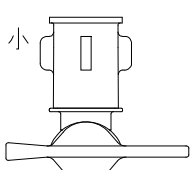
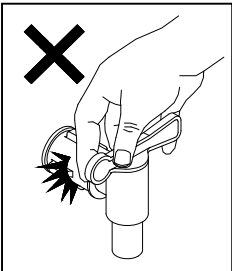
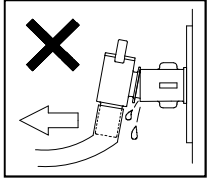
## ⚠注意

| | |
|---|---|
|  | ●雨水タンクの上に物を置かないでください。<br>・タンクの変形の原因となります。 |
|  | ●台風等の強風発生の恐れがある時は、転倒防止策として雨水タンクの中に半分以上の水を入れておいてください。 |
|  | ●改造などは絶対しないでください。<br>・改造やペイントは著しい強度低下につながる危険性があり、製品破損の原因となりますので、絶対に行わないでください。 |
|  | ●水栓（蛇口）やキャップ、点検キャップを取付けるときに工具は使用しないでください。<br>・製品破損の原因となりますので、絶対に行わないでください。 |
|  | ●界面活性剤の含まれている洗剤や保護つや出し剤などは使用しないでください。<br>・製品破損の原因となりますので、絶対に使用しないでください。 |
| | ●凍結の恐れがある時は、タンクの水栓（蛇口）から水を抜き、集水継手とホースを取り外してください。<br>・集水継手を取り外したあとは、P6．6を参照して、たてどいを修復してください。 |
| | ●タンク内に雨水が溜まっていくと、多少ふくらみますが問題はありません。 |
| | ●溜まった雨水を、車やバイク等の洗車には使用しないでください。<br>・雨水に含まれる砂や埃などで車体を傷つける恐れがあります。 |
| | ●水栓にホースを取り付けて使用しないでください。<br>・ホースをひっぱった時に、水栓のかん合部が外れて水浸しになる恐れがあります。 |

## 2. 雨水の集水について

屋根に降った雨水は、のきどいを通じてたてどいから流れ落ちます。

流れ落ちてきた雨水は、たてどいの途中に取り付けた集水継手で効率よく集められ、ホースを通して貯留タンク内に導かれます。

タンク内が満水状態になると、ホース内にも水が溜まり、雨水はたてどい方向に流れ、排水されます。

| 降雨強度 | 雨の降り方の様子 | 貯留に必要な時間※ |
|---|---|---|
| 5 mm | 地面に水溜りができる | 約70分 |
| 10 mm | 雨の音が聞こえるようになる | 約45分 |
| 15 mm | 雨音で話が聞き取りにくくなり、地面一面に水たまりができる | 約30分 |

※たてどい1本当りの屋根面積が25m$^2$の場合です。
貯留時間は、雨が同じ降雨強度で一定時間降った場合の目安です。

水栓（蛇口）の使用方法について

ポイント：
正面から見て、「ON」の文字が見えるときが全開です。
閉めるときは、「OFF」の文字が見えることを確認してください。

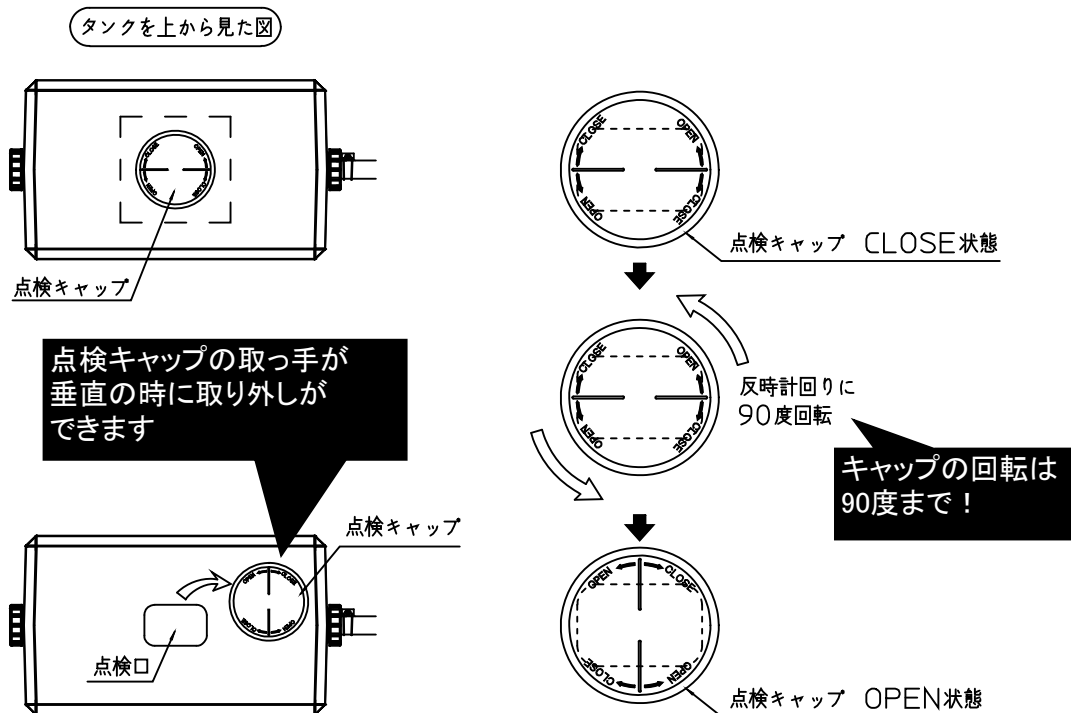
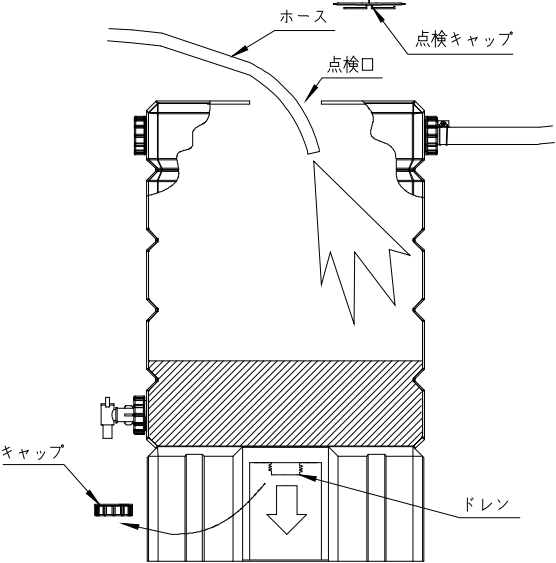
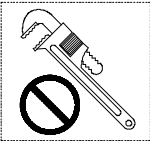
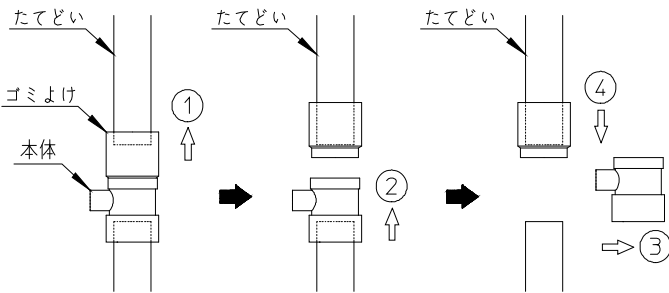
注意：
ハンドルは、180度しか回転しません。

注意！！
水栓のハンドル開閉時には、
ハンドルと水栓胴体部の間に
指、爪などを挟み込まれないよう、
十分注意してください。

注意！！
水栓にホースを取り付けて使用
しないでください。
ホースをひっぱった時に、水栓の
かん合部が外れて水浸しになる
恐れがあります。

点検キャップの取り外し方法について

点検キャップは、手で反時計回りに90度回転させて取り外してください。

**⚠注意** 点検キャップを90度を超えて回転させないでください。
破損する恐れがあります。

※取り付けにつきましては、取り外しの逆の手順で行ってください。

## 4. お手入れについて

●集水継手、タンク外部・内部は定期的(目安:6ヶ月に1回)に点検清掃を行ってください。
●集水継手より水があふれる場合には、ごみ詰まりの可能性がありますので集水継手の点検清掃を行ってください。

### タンク外部・内部のメンテナンスの方法

| | 作業手順 | 注意点 |
|---|---|---|
| 1. | 汚れについては水洗いで結構です。タンク内部の清掃時には、点検キャップを取り外し、点検口からホースなどで汚れをドレン部から洗い流してください。<br> | ・金ブラシ、金属タワシは表面を傷付けますので使用しないでください。<br><br>・作業終了後タンクに水を入れ、ドレン部から水漏れがないか確認してください。<br>締付けが弱いと水漏れの原因となりますので、手での締付けを十分に行ってください。<br><br>・点検キャップの取り付け、取り外しにつきましては4ページをご参照ください。<br><br>・キャップ、点検キャップは工具を使用して締め付けないでください。破損いたします。<br><br><br>・清掃時以外は、キャップ、点検キャップは必ず取り付けた状態でご使用ください。 |

### 集水継手のメンテナンスの方法

| | 作業手順 | 注意点 |
|---|---|---|
| 1. | 集水継手についているホースバンドを取り外し、ホースを取り外してください。 | <br>集水継手の取り外し方 |
| 2. | ゴミよけを上にスライドさせ(①)、本体も上にスライドさせ取り外します(②、③)。右図参照 | |
| 3. | ゴミよけを下にスライドさせ(④)取り外したあと、溜まった落ち葉等を取り除いてください。 | |
| 4. | 取り外した逆の手順で取り付けてください。 | |

## 5. こんなときはご確認ください

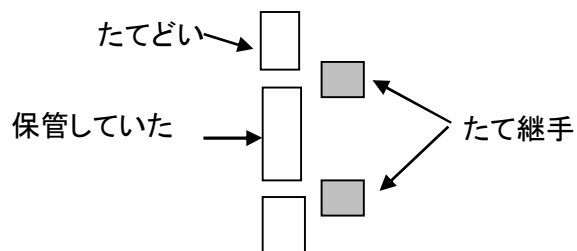
| 状況 | 確認内容 | |
|---|---|---|
| タンク周辺が濡れている | ドレンは閉まっていますか？ | |
| | キャップは閉まっていますか？ | |
| | 集水継手のホース接続口がタンク上面より高くありませんか？（右図参照） | |
| | 集水継手にゴミが詰まっていませんか？ | |

| 状況 | 確認内容 | 対策 |
|---|---|---|
| 集水継手から雨水が溢れる | 集水継手にゴミが詰まっていませんか？ | ゴミを除去します。 |

## 6. たてどいの修復について

たてどいを修復する場合は、施工時に切断したたてどいと、各メーカーから販売されているたて継手を使用して作業を行ってください。
たて継手は、ホームセンター等で購入が可能な場合があります。

例）丸たてどい60の場合

必要部材：たて継手　２個

## 7. 部品明細

| 部　品 | 材質 | 規格 |
|---|---|---|
| タンク本体 | ポリエチレン | |
| 架台 | ポリプロピレン | |
| 点検キャップ | AES | |
| キャップ | ポリエチレン | |
| キャップ（取水口付） | ポリエチレン | |
| キャップ（水栓取付用） | ポリエチレン | |
| 集水継手 | AES | |
| ホースバンド | 鉄 | |
| ホース | 塩ビ | 内径32mm |
| 水栓（蛇口） | ポリエチレン | 呼び径20mm |
| ナット | 黄銅 | |